



長岡国道事務所構内における土壌・地下水調査結果について

令和6年11月22日に記者発表した当事務所非常用発電装置からの燃料流出をふまえて、当事務所構内で行った土壌・地下水調査結果をお知らせします。

なお、当事務所周辺で長岡市が行った地下水調査では異常が認められておりません。

<調査内容>

●調査日

土壌：令和6年12月3日

地下水：令和6年12月6日

●調査場所

長岡市中沢4丁目（当事務所構内3箇所）

●調査項目

土壌：油膜、油臭、ノルマンヘキサン抽出物質（鉱油）、ベンゼン

地下水：油膜、油臭、ノルマンヘキサン抽出物質（鉱油）、ベンゼン、PH、
電気伝導率

●調査結果

- ・調査した3箇所のうち、1箇所のみベンゼンの基準値を超過。
令和6年12月23日に調査結果を長岡市へ報告しました。

今後は、事務所構内において地下に流出した軽油の抜き取り作業を行うと共に、観測井を設置し地下水質のモニタリングを実施してまいります。

配布先	長岡市記者会
	長岡地域記者会

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

副所長（事務） 荒木 建

[電話] 0258-36-4551

[FAX] 0258-33-7566





ちよーこく
記者発表

参考：令和6年11月22日 記者発表資料

令和6年11月22日

本紙の投込みをもって解禁

非常用発電装置からの燃料流出について

令和6年11月22日、長岡国道事務所構内に設置している非常用発電装置の燃料配管のうち、地下埋設の燃料配管から長岡国道事務所周辺の側溝への燃料（軽油）漏れを確認しました。

（令和6年1月から累計して最大900L程度のおそれ）

なお、現在は、燃料タンクのバルブを閉めており、これ以上の燃料流出はありません。

また、側溝へ合流する長岡国道事務所の雨水管に油吸着マットを設置し、側溝への燃料流出も解消しています。

大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

【経緯】

- ・11月19日 市民の方より、「事務所脇の側溝に油膜が見える、油臭い」と通報。
- ・同日、消防立会のもと周辺確認したが、原因は不明。
- ・上記を踏まえ、燃料タンクの燃料変動を確認した。
- ・11月22日、非常用発電装置の燃料配管を詳細調査により、地下埋設の燃料配管からの燃料漏れを確認。

配布先	長岡市記者会
	長岡地域記者会

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

副所長（事務） あらき けん 荒木 建

【電話】 0258-36-4551

【FAX】 0258-33-7566

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
X(エックス)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
https://twitter.com/mlit_chokoku

事務所HP



X (エックス)

